

ozziocloud (WEB ツール) ユーザーガイド



Last update 2015.9.24

変更履歴

変更日	変更箇所	変更内容
2013/9/30	新規作成	
2013/11/11	ご利用上の注意点	注意点を追記
2014/03/24	ご利用上の注意点	注意点を追加
2015/9/24	3.17 の文言修正と画像差し替え	デフォルト設定変更に伴う文言修正と画像差し替え

1. はじめに	4
1.1. ozziocloud(WEB ツール)について	4
1.2. 本マニュアルの見かた	4
1.3. ご利用上の注意点	4
2. ozziocloud(WEB ツール)にログインする	5
2.1. WEB ツールのログイン方法	5
3. ozziocloud(WEB ツール)を利用する	7
3.1. WEB ツールから利用できる機能を紹介	7
3.2. ファイルを閲覧する	8
3.3. ファイル・フォルダのアップロード	9
3.4. クラウドストレージ上のファイルをダウンロードする	11
3.5. ファイル・フォルダを削除する	13
3.6. ファイル・フォルダを移動する	15
3.7. ファイル・フォルダの名前を変更する	17
3.8. 設定情報バックアップの閲覧	19
3.9. ごみ箱の最長保存期間の設定	20
3.10. ごみ箱からファイル・フォルダを復元する	23
3.11. ごみ箱から完全に削除する	25
3.12. 登録されている機器を確認する	27
3.13. 機能ライセンスを変更する	28
3.14. 機能登録を解除する	29
3.15. 設定バックアップの削除	31
3.16. パスワードを変更する	32
3.17. 各カテゴリフォルダで使用できる拡張子を設定	35
3.18. ヘルプを表示する	38
3.19. ozziocloud からログアウトする	39

1. はじめに

1.1. ozziocloud(WEB ツール)について

ozziocloud(WEB ツール)(以下、本サイト)とは、株式会社ピーシーデポコーポレーションの提供するドキュメント・写真・音楽・ムービー等のデータを自動でバックアップし、いつでもどこでも様々なデバイスからアクセスできるクラウドストレージサービスの WEB ツールです。

本サイトは、ブラウザよりクラウドストレージサービスにアクセスするための WEB インターフェースです。

1.2. 本マニュアルの見かた

ボタン名、リンク名、タブ名などは「」で表記します。画面上のバージョン表記は実際のものとは異なる場合があります。

1.3. ご利用上の注意点

- ゴミ箱内にあるファイルはサムネイル表示されません。
- ファイルアップロード画面で表示されるサムネイルの形式は、jpg、png の 2 種類で、bmp は表示されません。
- プレビュー表示を行うと PC 性能/通信環境によってプレビューウィンドウ内の操作が極端に遅くなる場合があります。
- Web ツールで再生可能な動画は、FLV、MP4、SWF の 3 種類で、MOV ファイルは再生できません。
- 5MB 以上のファイルをプレビューしようとした場合、PC 性能/通信環境によってブラウザの動作が不安定になることがあります。
- 設定バックアップデータの削除を行う時は PC・モバイルクライアントの「閲覧・削除」ボタンから Web ツールを開いてください。ブラウザから Web ツールにログインしている状態では、設定バックアップデータの削除に失敗します。

2. ozziocloud(WEB ツール)にログインする

2.1. WEB ツールのログイン方法

ozziocloud の Web サイトにアクセスして下さい。

URL <https://cloud.ozzio.jp/>

<ログイン画面>



「ログイン ID」と「パスワード」を入力後、「ログイン」をクリックします。

ログイン ID (メールアドレス)	
パスワード	

※お忘れにならないように、お客様の情報をご記入ください。

<ログイン直後の画面>

The screenshot shows the ozziocloud web interface. At the top, the logo 'ozziocloud' is on the left, and the usage '0.93GB / 1.00GB' and the user email 'ozzioTest23_freedit@test.co.jp' are on the right. A left sidebar contains navigation options like 'クラウドファイル', 'Sync', 'デスクトップ', 'ドキュメント', '写真', '音楽', '動画', 'Webpランク', 'カメラアップロード', '共有リンク', and '設定情報閲覧・削除'. The main area is titled 'ホーム' and contains a table of files and folders.

ファイル名	ファイルサイズ	ファイル種類	最終更新日
Sync	-	フォルダ	2015/07/20 01:40:40
デスクトップ	-	フォルダ	2015/08/04 12:43:26
ドキュメント	-	フォルダ	2015/06/08 17:49:26
写真	-	フォルダ	2014/07/22 15:58:10
カメラアップロード	-	フォルダ	2015/06/25 16:33:01
音楽	-	フォルダ	2014/01/17 13:35:55
動画	-	フォルダ	2015/06/01 17:52:09
Webpランク	-	フォルダ	2015/06/01 17:52:39

v1.1.43 Copyright (c) 2013 OPTIM

現在 ozziocloud にアップロードされているファイル・フォルダの一覧が表示されます。

ログアウトする場合は、画面右上のアイコンをクリックし、メニューから「ログアウト」をクリックしてください。

3. ozziocloud(WEB ツール)を利用する

本サイトの使い方を解説します。

3.1. WEB ツールから利用できる機能を紹介

ファイルのアップロード/ダウンロード	ozziocloud へファイルのアップロード及び ozziocloud からファイルをダウンロードします。
ファイル・フォルダの削除・移動・名前変更	クラウドストレージ上のファイル及びフォルダに対して、削除・移動・名前の変更を行います。
設定情報バックアップ閲覧	バックアップ済の設定情報を表示します。
ごみ箱の利用	不要なファイルやフォルダをごみ箱に入れることが出来ます。元あった場所に戻すことも出来ます。
機器設定	メイン PC の変更や機器の解除を行えます。
パスワードを変更する	ozziocloud のパスワードを変更します。
ごみ箱設定	ごみ箱内のファイルの保存期間を設定できます。
拡張子設定	同期するファイルの拡張子を設定できます。

3.2. ファイルを閲覧する

クラウドストレージ上のファイルを閲覧する方法は、以下の通りです。ファイルのダウンロード、共有リンク作成等も行えます。

1

閲覧するファイルを、本サイトのファイル一覧から選択し、クリックします。



2

ファイルが表示されました。
画面右下の「×」をクリックするとファイルが閉じます。

ファイルをダウンロードするには**(A)**をクリックします。

削除する場合は**(B)**をクリックします。

共有リンクを作成する場合は**(C)**をクリックします。共有リンク作成画面が表示されますので、必要事項を入力し「共有」をクリックします。



閲覧対応なファイル形式は下記の通りです。

種類	拡張子
文書ファイル	TXT,HTML
画像ファイル	GIF,JPG,PNG
音楽ファイル	MP3
動画ファイル	FLV,MP4,SWF

3.3. ファイル・フォルダのアップロード

クラウドストレージ上にあるファイルのアップロードする方法は、以下の通りです。

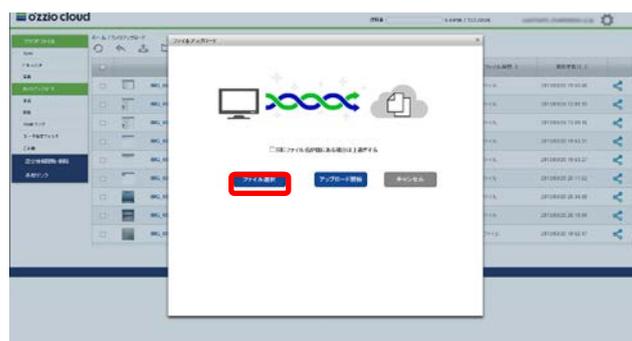
1

1. 本サイトのツールメニューから「カメラアップロード」アイコンをクリックします。
2. 「ファイルアップロード」アイコンをクリックします。



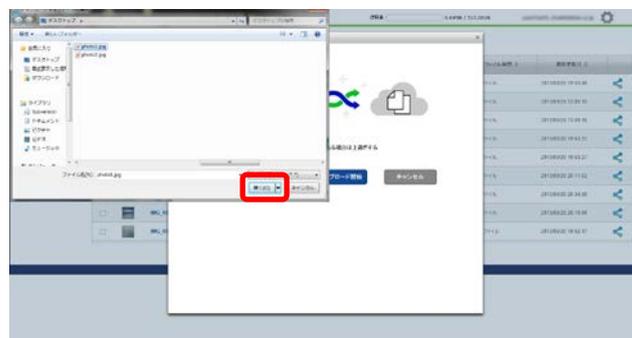
2

- 「ファイルアップロード」から「ファイル選択」ボタンをクリックします。



3

- ファイル選択のダイアログからアップロードしたいファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。



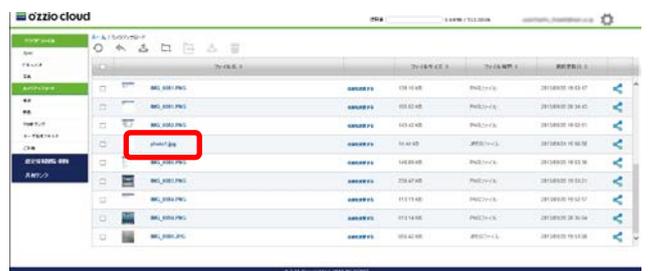
4

「ファイルアップロード」の「アップロード開始」ボタンをクリックします。



5

クラウドストレージ上に選択したファイルがアップロードされます。



3.4. クラウドストレージ上のファイルをダウンロードする

6

ダウンロードするファイルを、本サイトのファイル一覧から選択します。



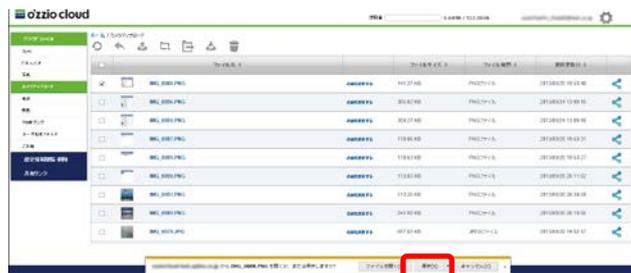
7

ツールバーの「ファイルダウンロード」アイコンをクリックします。

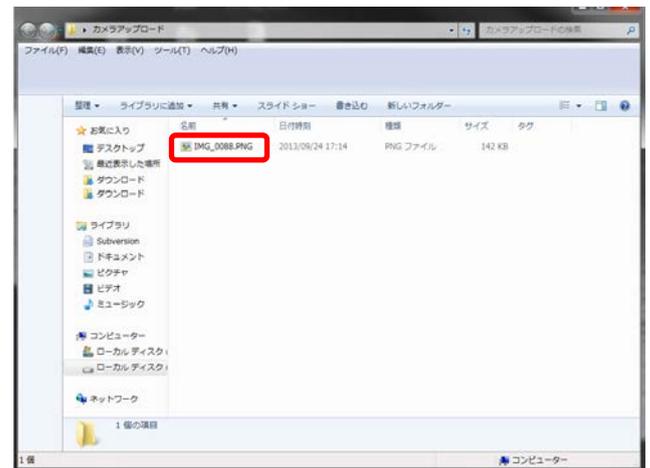


8

「保存先ダイアログ」にて、保存先を選択し「保存」ボタンをクリックします。



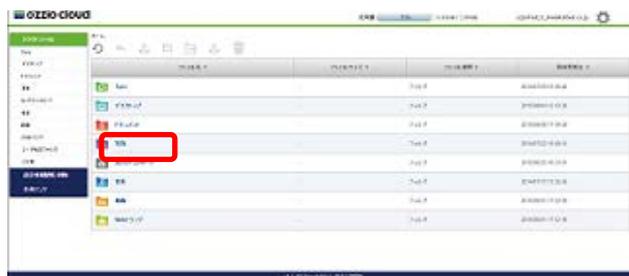
選択したファイルが、保存先に表示されます。



3.5. ファイル・フォルダを削除する

1

本サイトにて、削除したいファイルまたはフォルダを選択します。



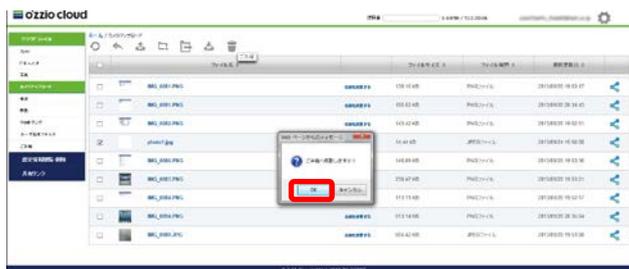
2

サイトメニューの「ごみ箱」アイコンをクリックします。



3

削除確認ダイアログにて、「OK」をクリックします。



4

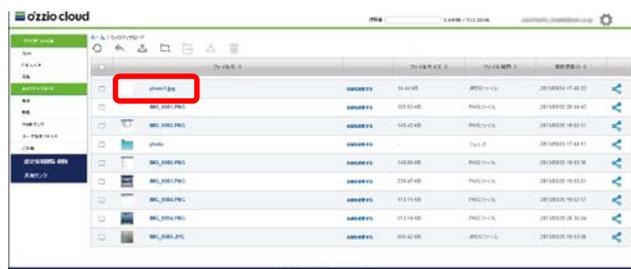
削除されたファイルが、「ごみ箱」に移動します。
※一定期間後（ユーザー設定で変更できます）、
ファイルは削除されます。



3.6. ファイル・フォルダを移動する

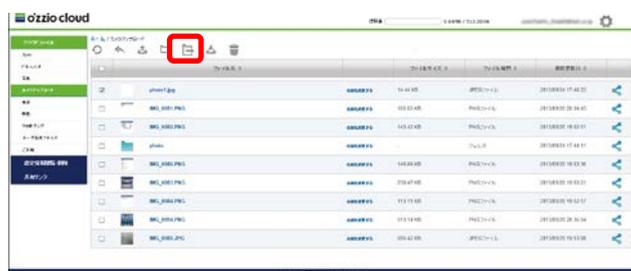
1

本サイトにて、移動したいファイルまたはフォルダを選択します。



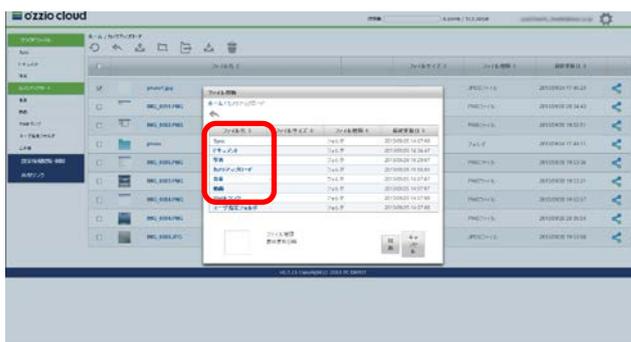
2

サイトメニューの「ファイル移動」アイコンをクリックします。



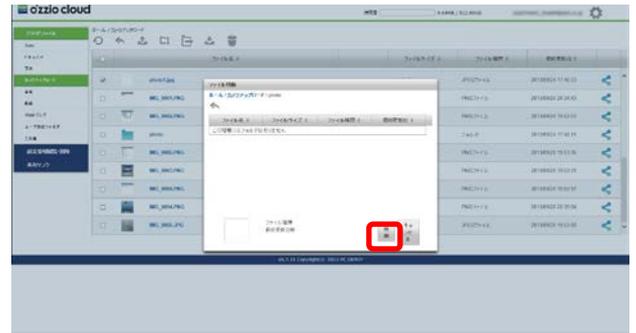
3

「ファイル移動」ダイアログにて、移動先のフォルダを選択します。



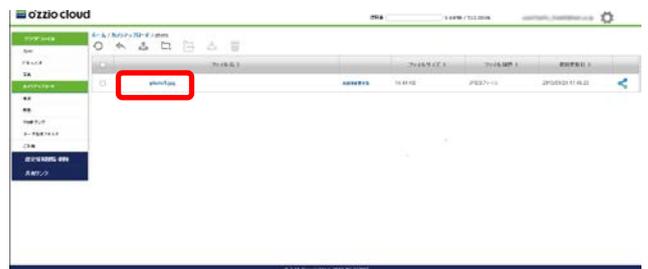
4

「移動」ボタンをクリックします。



5

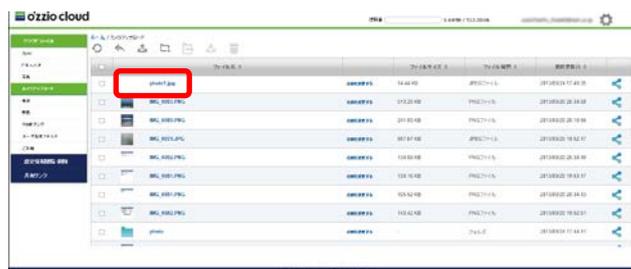
選択したファイルが、移動先フォルダに移動します。



3.7. ファイル・フォルダの名前を変更する

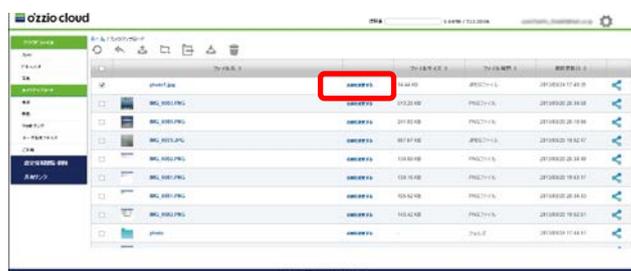
1

本サイトにて、名前を変更したいファイルまたはフォルダを選択します。



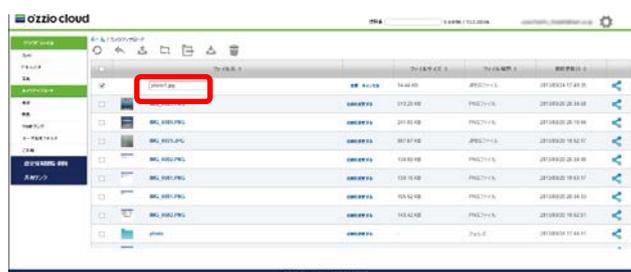
2

ファイル名の右の「名前を変更する」をクリックします。



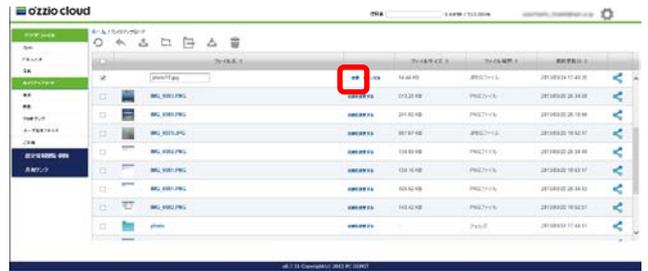
3

ファイル名を変更します。
※「.(ドットマーク)」より前を変更してください。「.」以降を変更するとファイルが壊れる可能性があります。



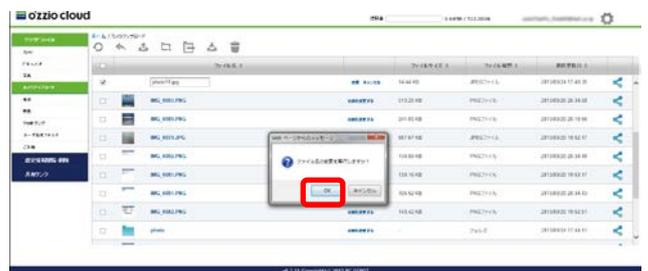
4

「変更」をクリックします。



5

「確認」ダイアログで、「OK」をクリックします。



6

ファイル名が変更されます。



3.8. 設定情報バックアップの閲覧

設定情報のバックアップ情報を閲覧することができます。

1

本サイトのツールメニューから「設定情報閲覧・削除」をクリックします。



2

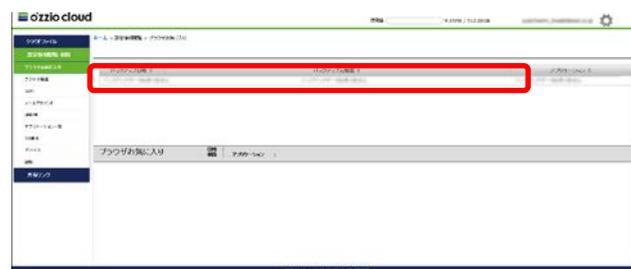
メニュー「設定情報閲覧・削除」の「ブラウザお気に入り」をタップします。

※例として「ブラウザお気に入り」を参照します。



3

選択した設定情報のバックアップ情報を閲覧することができます。

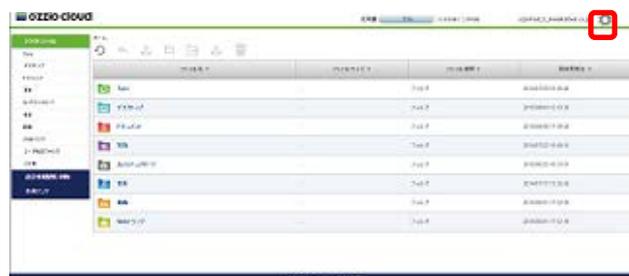


3.9. ごみ箱の最長保存期間の設定

ごみ箱内のファイルやフォルダを保存しておく期間を設定します。

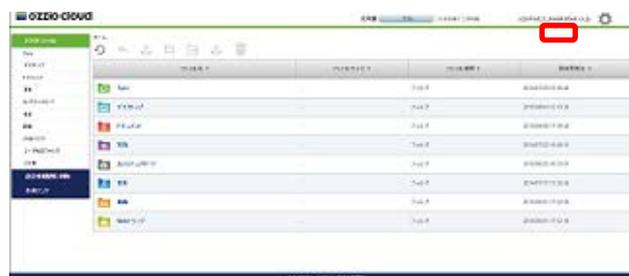
1

本サイトの右上にあるアイコンをクリックします。



2

メニュー「設定」をクリックします。



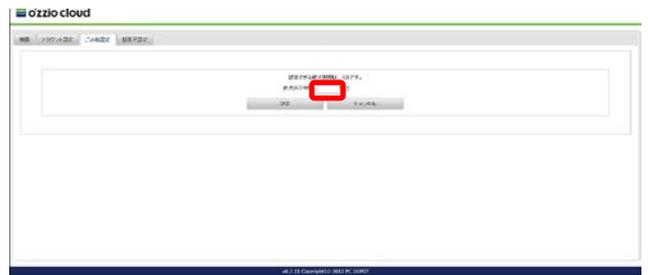
3

「ごみ箱設定」タブをクリックします。



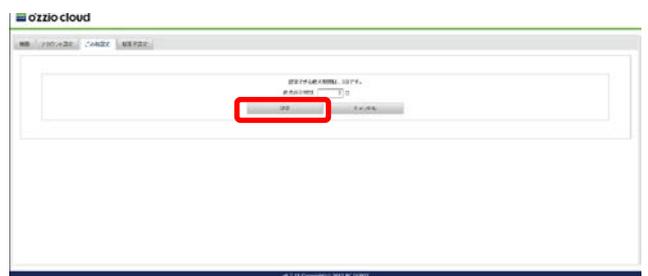
4

「最長保存期間」を入力します。
※最大保存期間は、365日となります。



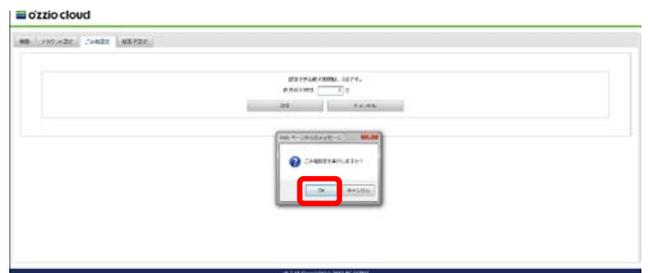
5

「決定」ボタンをクリックします。



6

「ごみ箱設定実行」ダイアログにて、「OK」ボタンをクリックします。



7

「ごみ箱の最長保持期間が正常に設定されました。」が表示されれば、設定完了です。



3.10. ごみ箱からファイル・フォルダを復元する

1

本サイトのサイトバーから「ごみ箱」をクリックします。



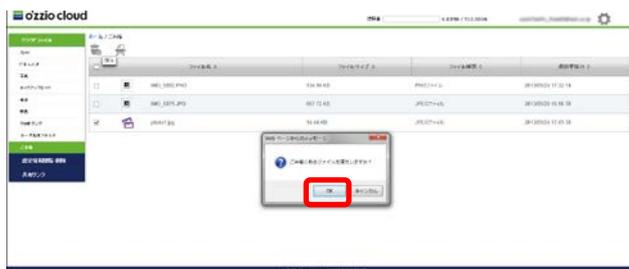
2

復元したいファイルまたは、フォルダをチェックします。



3

「復元確認」ダイアログにて、「OK」ボタンをクリックします。



4

削除したファイル・フォルダが元の場所に戻ります。



3.11. ごみ箱から完全に削除する

1

本サイトのサイトバーから「ごみ箱」をクリックします。



2

完全に削除したファイルまたは、フォルダをチェックします。



3

「完全削除」をクリックします。



4

「完全削除」ダイアログにて、「OK」をクリックします。(※完全に削除されます。)



5

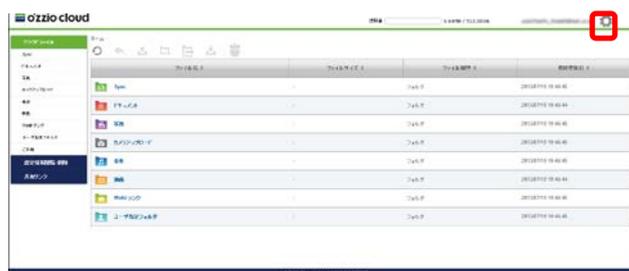
チェックしたファイルまたはフォルダが、完全に削除されます。



3.12. 登録されている機器を確認する

1

本サイトの右上にあるアイコンをクリックします。



2

メニュー「設定」をクリックします。



3

登録されている機器一覧が表示されます。



3.13. 機能ライセンスを変更する

メイン PC とサブ PC の切替を行います。 ※複数台の Windows パソコン、Mac ご利用時の設定です。

1

機器一覧から「**メイン PC を解除**」ボタンをクリックします。



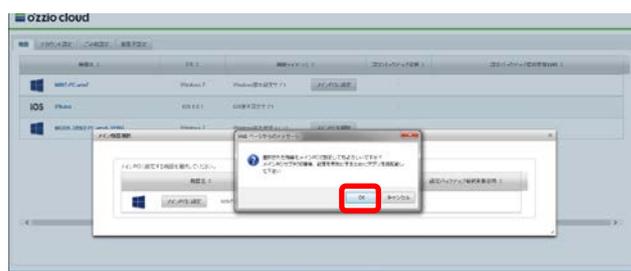
2

「**メイン機器選択**」ダイアログから、メイン PC に設定する機器を選択し「**メイン PC に設定**」をクリックします。



3

1. 「**メイン PC に設定**」ダイアログにて、「**OK**」ボタンをクリックします。
2. メイン PC とサブ PC の切り替えが行われます。



3.14. 機能登録を解除する

1

機器一覧から機器登録を解除したい機器名をクリックします。



2

「機器登録解除」ボタンをクリックします。



3

「決定」ボタンをクリックします



4

機器設定解除を確認するダイアログが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。
※機器登録を解除すると、設定バックアップ内容も削除されます。



5

バックアップ内容の引き継ぎを説明するダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。



6

選択した機器が解除されます。



3.15. 設定バックアップの削除

1

機器一覧から設定バックアップを削除したい機器名をクリックします。



2

「機器詳細」ダイアログの「設定バックアップ削除」ボタンをクリックします。



3

「設定バックアップ」が削除されます。



3.16. パスワードを変更する

ozziocloud のパスワードを変更します。

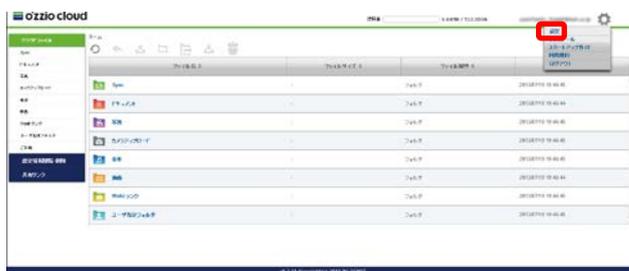
1

本サイトの右上にあるアイコンをクリックします。



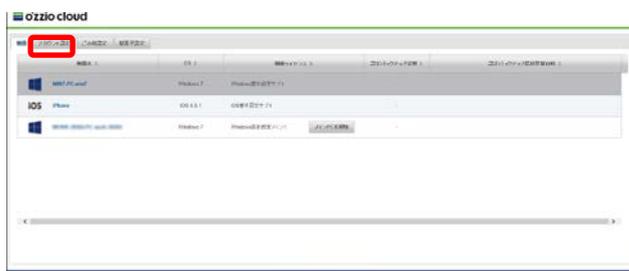
2

メニュー「設定」をクリックします。



3

「アカウント設定」タブをクリックします。



4

「パスワード変更」ボタンをクリックします。



5

「現在のパスワード」、「新しいパスワード」、「新しいパスワードの確認」を入力します。



6

1. 「決定」ボタンをクリックします
2. 「パスワード変更確認」ダイアログの「OK」ボタンをクリックします。



7

新しいパスワードに変更されます。



3.17. 各カテゴリフォルダで使用できる拡張子を設定

各カテゴリフォルダで使用できる拡張子を設定します。

1

本サイトの右上にあるアイコンをクリックします。



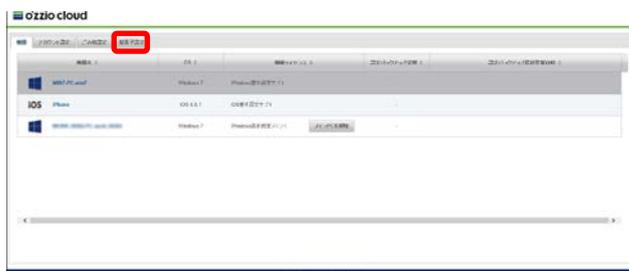
2

メニュー「設定」をクリックします。



3

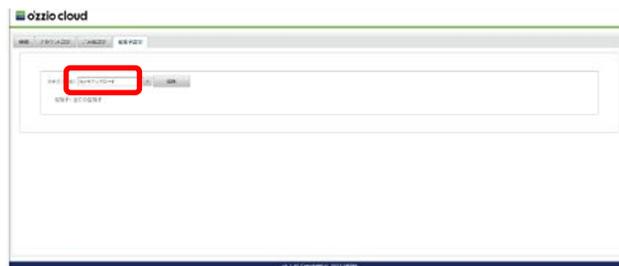
「拡張子設定」タブをクリックします。



4

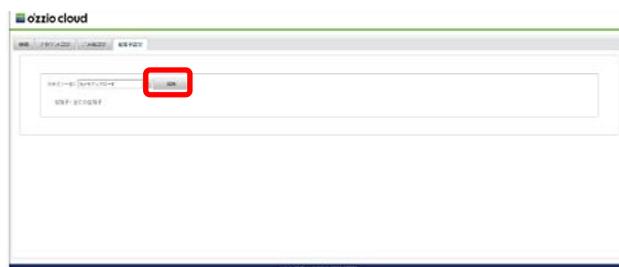
「**カテゴリ名**」から拡張子設定を行いたいカテゴリフォルダを選択します。

※例として、カメラアップロードを使用して説明します。



5

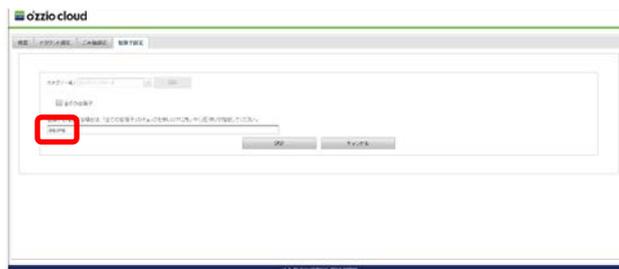
「**編集**」をクリックします。



6

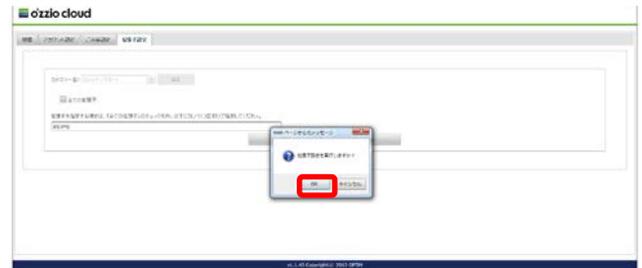
拡張子を設定したい場合は、「**全ての拡張子**」のチェックを外し、入力欄に設定する拡張子をカンマ区切りで入力します。

※「**全ての拡張子**」にチェックが付いていると、カンマ区切りで入力した拡張子は無視されます。



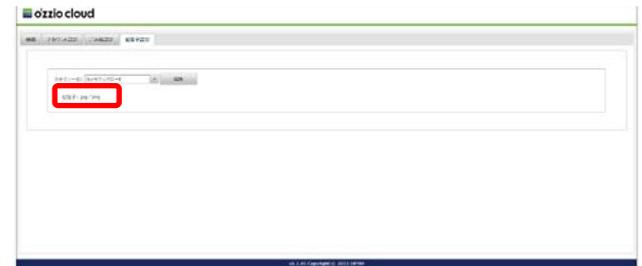
7

「拡張子設定確認」ダイアログにて、「OK」ボタンをクリックします。



8

「拡張子」に新しく追加した拡張子が表示されます。

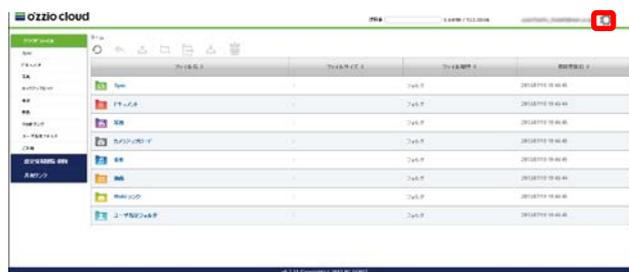


3.18. ヘルプを表示する

本サイトのヘルプを表示します。

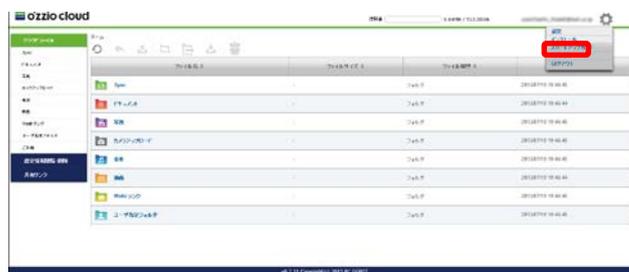
1

本サイトの右上にあるアイコンをクリックします。



2

メニュー「スタートアップガイド」をクリックし、ページフッターにある「よくあるご質問」をクリックします。



3

「よくあるご質問」が表示されます。

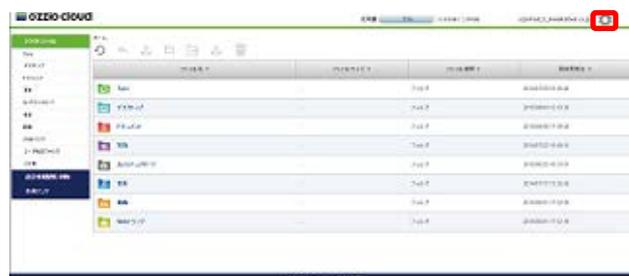


3.19. ozziocloud からログアウトする

本サイトをログアウトします。

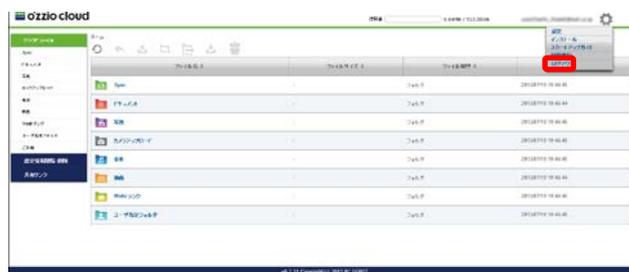
1

本サイトの右上にあるアイコンをクリックします。



2

1. メニュー「ログアウト」をクリックします。
2. 確認画面が表示されますので「OK」をクリックします。



3

「ログイン」画面に戻ります。



【OpenSSL】

本製品には、Eric Young 氏 (eay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェア及び OpenSSL プロジェクト (<http://www.openssl.org/>) によって開発されたソフトウェア (OpenSSL Toolkit で使用)、Tim Hudson 氏 (tjh@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれます。

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)

OpenSSL License

```
/*=====
 * Copyright (c) 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.
 *
 * Redistribution and use in source and binary forms, with or without
 * modification, are permitted provided that the following conditions
 * are met:
 *
 * 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
 * notice, this list of conditions and the following disclaimer.
 *
 * 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
 * notice, this list of conditions and the following disclaimer in
 * the documentation and/or other materials provided with the
 * distribution.
 *
 * 3. All advertising materials mentioning features or use of this
 * software must display the following acknowledgment:
 * "This product includes software developed by the OpenSSL Project
 * for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
 *
 * 4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to
 * endorse or promote products derived from this software without
 * prior written permission. For written permission, please contact
 * openssl-core@openssl.org.
 *
 * 5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL"
 * nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written
 * permission of the OpenSSL Project.
 *
 * 6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following
 * acknowledgment:
 * "This product includes software developed by the OpenSSL Project
```

* for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)"

*

* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY
* EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
* PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR
* ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
* SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT
* NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;
* LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
* HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,
* STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
* ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED
* OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

*

=====

=====

*

* This product includes cryptographic software written by Eric Young
* (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim
* Hudson (tjh@cryptsoft.com).

*

*/

Original SSLeay License

/* Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)

* All rights reserved.

*

* This package is an SSL implementation written
* by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
* The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

*

* This library is free for commercial and non-commercial use as long as
* the following conditions are aheared to. The following conditions
* apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA,
* lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation
* included with this distribution is covered by the same copyright terms
* except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

*

* Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in
* the code are not to be removed.

* If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution

* as the author of the parts of the library used.

* This can be in the form of a textual message at program startup or

* in documentation (online or textual) provided with the package.

*

* Redistribution and use in source and binary forms, with or without

* modification, are permitted provided that the following conditions

* are met:

* 1. Redistributions of source code must retain the copyright

* notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright

* notice, this list of conditions and the following disclaimer in the

* documentation and/or other materials provided with the distribution.

* 3. All advertising materials mentioning features or use of this software

* must display the following acknowledgement:

* "This product includes cryptographic software written by

* Eric Young (eay@cryptsoft.com)"

* The word 'cryptographic' can be left out if the routines from the library

* being used are not cryptographic related :-).

* 4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from

* the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:

* "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

*

* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND

* ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE

* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE

* ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE

* FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL

* DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS

* OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

* HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT

* LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY

* OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF

* SUCH DAMAGE.

*

* The licence and distribution terms for any publically available version or

* derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be

* copied and put under another distribution licence

* [including the GNU Public Licence.]

*/